広報みはま

Oct.2019

10

No.585

主な記事

■ 令和元年度福井県原子力総合防災訓練　　Ｐ２～５

万が一に備えての対策を!!
令和元年度 福井県
原子力総合防災訓練

8月30日、31日に、地震により美浜発電所3号機で事故等が発生・進展し、放射性物質が施設外に放出される事態を想定した、福井県原子力総合防災訓練を行いました。
今月号では、訓練の様子をお伝えします。

原子力災害を想定した訓練スケジュール

■1日目/8月30日(金)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00
	9:00 地震発生(美浜:震度6弱)					
美浜発電所3号機	9:00 地震により外部電源喪失 10:00 非常用発電機故障		11:00 原子炉への注水が一部不能 11:10 国から施設敷地緊急事態の要請文が発出		14:00 原子炉への注水がすべて不能 14:20 国から緊急事態宣言が発令	
	警戒事態(第1段階)		施設敷地緊急事態(第2段階)		全面緊急事態(第3段階)	
防護措置(※)			11:30 PAZ圏内の避難行動要支援者が避難を開始		PAZ圏内一般住民避難開始 UPZ圏内住民屋内退避 ※訓練のため2日目に実施	

■2日目/8月31日(土)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
美浜発電所3号機	国から全面緊急事態指示文が発出 8:45 OIL2(※)超過 8:50 国から一時移転指示文が発出				※ OIL2…放射性物質放出後の防護措置実施を判断するための基準(OIL:Operational Intervention Level)において、空間線量率20 μSv/h以上を検出				
	全面緊急事態(第3段階)								
防護措置(※)	8:05 PAZ圏内一般住民避難開始 UPZ圏内住民屋内退避		10:00～避難先(おおい町)到着、受付等		訓練終了	美浜町へ戻る ※帰路にて各地区の避難先施設を確認		15:00～講評	
			9:00 UPZ圏内住民避難開始、安定ヨウ素剤の配布、スクリーニングの実施						

※防護措置…事故の状況や区域に応じて、屋内退避や避難、一時移転を行うこと

今回の訓練は「若狭湾を震源とした地震により、美浜発電所3号機において事故が発生、進展し、全面緊急事態となり、更に事象が進展したことにより、施設外に放射性物質が放出される」という事態を想定して行いました。同訓練は、県が単独で行う訓練としては過去最大の規模で、嶺北の3市町(越前市、南越前町、越前町)を含めた県内のPAZ、UPZ圏内の7市町すべてが参加しました。

町では、町原子力災害対策本部の運営訓練として、県原子力災害対策本部やオフサイトセンターとのTV会議による情報共有や町民への情報伝達訓練等を実施しました。

また、防護措置訓練として、1日目には、PAZ圏内の要支援者が、広域避難先である「おおい町」へ福祉車両での避難を実施しました。2日目には、PAZ圏内の一般住民が避難、UPZ圏内の一般住民は屋内退避を行った後に、周辺の放射線量が高くなった想定で避難を実施し、原子力災害時に住民の取るべき行動等を確認しました。

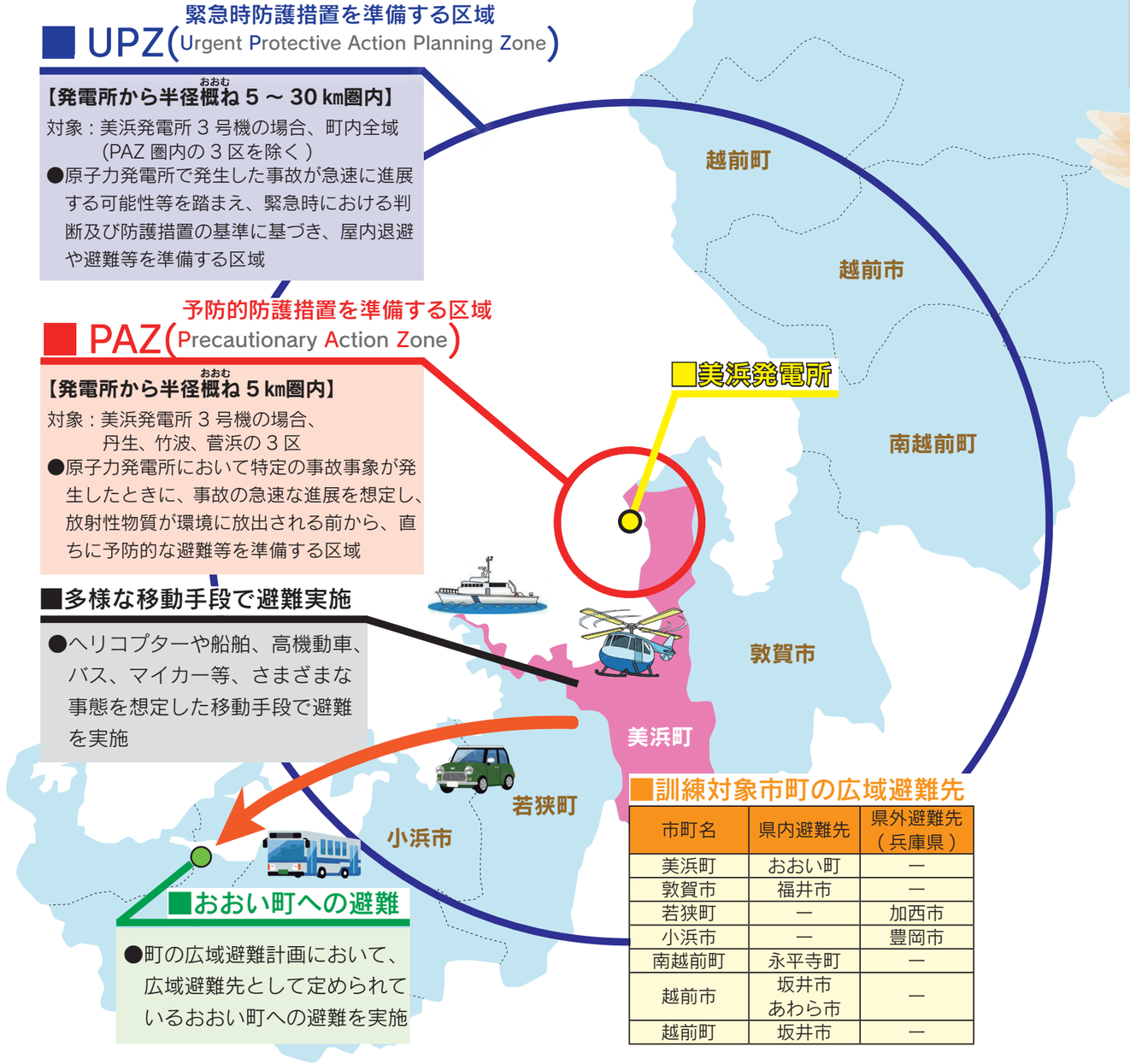
また、佐田の美浜原子力防災センターには原子力災害合同対策協議会が設置され、国や県、訓練参加の県内7市町のほか、自衛隊や電力事業者等が集まり、事態の進展に合わせた運営訓練を行いました。

緊急時防護措置を準備する区域
■UPZ(Urgent Protective Action Planning Zone)
【発電所から半径概(おおむ)ね5～30㎞圏内】
対象:美浜発電所3号機の場合、町内全域(PAZ圏内の3区を除く)
●原子力発電所で発生した事故が急速に進展する可能性等を踏まえ、緊急時における判断及び防護措置の基準に基づき、屋内退避や避難等を準備する区域

予防的防護措置を準備する区域
■PAZ(Precautionary Action Zone)
【発電所から半径概(おおむ)ね5㎞圏内】
対象:美浜発電所3号機の場合、丹生、竹波、菅浜の3区
●原子力発電所において特定の事故事象が発生したときに、事故の急速な進展を想定し、放射性物質が環境に放出される前から、直ちに予防的な避難等を準備する区域

■多様な移動手段で避難実施
●ヘリコプターや船舶、高機動車、バス、マイカー等、さまざまな事態を想定した移動手段で避難を実施

■おおい町への避難
●町の広域避難計画において、広域避難先として定められているおおい町への避難を実施



■訓練対象市町の広域避難先

市町名	県内避難先	県外避難先(兵庫県)
美浜町	おおい町	—
敦賀市	福井市	—
若狭町	—	加西市
小浜市	—	豊岡市
南越前町	永平寺町	—
越前市	坂井市 あわら市	—
越前町	坂井市	—

自家用車で避難する方に安定ヨウ素剤を配布（佐田）

東小学校の防護施設（エアドーム）内に参集する町民（佐田）

バスの放射線量が基準値を超えた想定で、搭乗者の放射線量を計測（おおい町）

避難してきたバスの放射線量を計測（おおい町）

訓練の講評を行う戸嶋町長（佐田）

段ボールベッドを体験する参加者（おおい町）

講評

戸嶋 秀樹 美浜町長

原子力発電所立地の町として、広域避難訓練を計5回実施してきたが、これまでで最大規模の訓練だった。広域避難の実効性や防災マニュアルの手順の確認、配置した要員の熟度向上等も図れたので、非常に有意義な訓練になった。

また、町民の方からは「机上のみでなく、実際に参加することで認識を深めることができた」という声もいただいた。

こうした訓練を重ねていくことで、町民の防災対応や避難対応の熟度をあげていきたい。

杉本 達治 福井県知事

6年ぶりに美浜発電所を対象とした訓練を実施し、初参加の嶺北3市町を含めたUPZ、PAZ圏内の自治体や自衛隊、海上保安庁等約100の関係機関に参加いただいた。避難途中での除染やスクリーニング、県内外への広域避難等を行ったほか、発電所内の訓練と住民避難の訓練を連携して実施した。

一つ一つの課題を解決するため、反省を生かして避難計画を改定する。また、国が策定する広域避難計画にも生かしてほしい。

町原子力災害対策本部での会議（町役場）

写真で見る 原子力総合防災訓練

2日間にわたって行われた福井県原子力総合防災訓練。町内では、さまざまな事態を想定した多様な移動手段で避難訓練が行われました。

多くの町民の皆さんが参加した訓練や対策会議等の様子を、写真で紹介します。

警察車両に先導されて福祉車両がおおい町へ（丹生）

PAZ圏内の要支援者が福祉車両で避難（丹生）

自衛隊のヘリコプターで避難する町民（菅浜）

オフサイトセンターで現状報告を行う西村副町長（佐田）

自衛隊の高機動車による避難（新庄）

ゴムボートから海上保安庁の船舶に乗り避難（丹生）

再生可能エネルギーを活用した遊覧船の開発に向けて

東京海洋大学と「電池推進船」の共同研究契約を締結

■ お問い合わせ先
町観光戦略課(担当・武田定幸)
☎32－6705

8月21日に、国立大学法人東京海洋大学と、再生可能エネルギーを活用した遊覧船の開発に向けた共同研究契約を締結しました。

町では、令和5年春の北陸新幹線敦賀開業に向け、三方五湖観光の目玉として、再生可能エネルギーを活用した新たな遊覧船を開発・運航するとともに、現在休止状態にある美浜町レークセンターを、再生することとしています。

町は、これまで「三方五湖周遊船等新エネ活用可能性調査(平成29年度)」や「新美浜町レークセンター(仮称)への再生可能エネルギー導入可能性等調査(平成30年度)」を実施し、三方五湖の環境条件に適した電気推進船と、その発着場となる施設の検討を進めてきました。その中で国内の導入事例を調査した結果、同大学が開発した「電池推進船」が、町の求める仕様に合致していたことから、今回の契約締結に至りました。

共同研究では、三方五湖等の現地調査や新船開発のベースとなる電池推進船「らいちょうN」での模擬運航による検証等を踏まえ、再生可能エネルギーを活用した遊覧船のシステムを開発するとともに、運航計画や観光コンテンツ等の検討を進めていくこととしています。

会見で、戸嶋町長は「東京海洋大学が進めてきた10数年の実績を生かし、新しい遊覧船の整備のほか、魅力ある運航コース等の開発につなげていきたい」と述べ、大出剛特任教授は「海では海洋汚染が問題となっており、電池推進船はクリーンでピュアなエネルギーとして期待されている。我々の研究してきた電池推進船が、美浜で花開くようにしっかりと取り組みたい」と話されました。

町では、今後大学とともに電池推進船のシステム開発を行い、三方五湖での実証試験を進めていきます。

↑共同研究契約書を掲げる大出特任教授と戸嶋町長

増える空家をどう生かす

団体別対話 地域“あいあい”ほっとミーティング ～美浜町における空家対策等について～ を開催

■ お問い合わせ先
町美浜創生戦略課(担当・西野)
☎32－6715

8月24日に、団体別対話「地域〝あいあい〟ほっとミーティング」が町役場で行われました。

団体別対話は、町内の農林水産業や商工業等の各種団体と町長との直接対話を通して、現状や課題の共有、意見交換等を行うもので、今後のまちづくり施策に反映することを目的に開催しています。

今回は、町内外で空家問題に取り組んでいる「NPO法人ふるさと福井サポートセンター」と意見交換を実施し、空家問題の現状や課題、新たな活動、空家活用の方向性等について議論しました。

対話の中で戸嶋町長は「空家は所有者の問題であるが、同時に集落としての問題でもある。集落全体で危機感を持ち、考えていくという意識を共有していくことが重要だと思う。今後、集落別対話で各集落を訪れるので、空家対策の実例を交えた話もしていきたい」と話しました。

また、同法人の北山大志郎理事長は「地域の理解は非常に重要。空家対策はスピードが大事であり、地域の成熟を待てない部分がある。所有者の決断が遅れることで空家活用が難しくなり、解体しかできない状態になってしまうこともある。所有者の早期決断を促すような取り組みを進めることで、活動を次のステージに持っていくことができる」と述べられました。

↑空家問題について議論するＮＰＯ法人ふるさと福井サポートセンターのメンバー（右）

松原産業団地に企業が進出

エスアールエス株式会社美浜営業所が開所

■ お問い合わせ先
町美浜創生戦略課(担当・山口)
☎32－6715

8月29日に、エスアールエス株式会社プロマックス事業部美浜営業所の開所式が、松原産業団地で行われました。

同社は、仮設ハウスや建設用機械器具のアタッチメント、高所作業車等のレンタルを行っており、美浜営業所の開所により福井県内および舞鶴方面への事業拡大を目指します。

戸嶋町長は「町では産業団地を整備し、企業誘致を進めているので、こうして進出していただくことは、町の発展と活性化につながり心強く感じている。北陸新幹線の敦賀開業や大阪延伸等により、嶺南地域では建設需要の高まりも期待される。美浜の地で、着実に事業を拡大していただきたい」と述べました。

また、添田美智男社長は「美浜町の協力を得ながら準備を進め、本日の開所を迎えられたことに感謝を申し上げる。1日でもはやく地域になじみ、地域に貢献できるよう頑張っていきたい」とあいさつされました。

↑営業所の開所にあたってあいさつする添田社長

「集落元気プラン」の策定に向けて

集落別対話 地域“あいあい”ほっとミーティングを開始

■ お問い合わせ先
町まちづくり推進課(担当・伊藤)
☎32－6701

8月28日に、集落別対話「地域〝あいあい〟ほっとミーティング」が松原担い手センターで行われました。

集落別対話では、松原区に戸嶋町長や西村副町長らが訪れ、集落における人口減少や空家等の現状、将来の見通し等を町から説明したほか、将来的な集落の課題や20年先を見据えて各集落で作成する「集落元気プラン」について意見交換をしました。

対話の開催にあたり、戸嶋町長は「町が元気になるためには集落が元気でないといけない。各集落の声を聞きながら腰を据えてまちづくりを進めていきたい。今回の対話では、集落の現状・実態をつかみ、自分たちの集落が将来的にどのような課題を抱えるのかを考えていただきたい」とあいさつしました。

当日は、松原区から14人が参加し「今やっている活動をどう維持していくのか」「地域全体で祭りに参加し、雰囲気づくりをして盛り上げる必要がある」「地域のリーダーとなる人材がいない」「農業は高齢化が進んでおり、後継者の問題がある」等、さまざまな角度から見た集落の課題が出されたほか、集落のことについて考える良い機会になったという声も上がりました。

町では、松原区での対話を皮切りに、順次集落別対話を実施していく予定です。

↑戸嶋町長と意見を交わす松原区民の皆さん

美浜発電所の状況

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

第201回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催

8月22日に、第201回美浜町原子力環境安全監視委員会を美浜原子力PRセンターで開催しました。

今回の委員会では、発電所の周辺環境への影響等に関する福井県原子力環境安全管理協議会の報告のほか、美浜発電所1・2号機の廃止措置や3号機の安全性向上対策工事の状況について関西電力㈱に説明を求めるとともに、発電所構内において現地調査を行いました。

委員会での主な質疑応答は次のとおりです。

↑関西電力㈱から説明を受ける委員

美浜発電所3号機の安全性向上対策工事について（関西電力㈱）

↑3号機の安全性向上対策工事について説明を受ける委員

問1 原子炉格納容器の耐震補強のために外部のコンクリートを削って鉄筋を追加し、コンクリートで埋め戻す工事であるが、既設部と新設部の境目でひび割れ等が入りやすくなることはないのか。

答1 既設部と新設部をつなぐシアコネクタ（※）を挿入し、一体化させることにより、力を伝達させて強度を向上させることが可能となる。

※既設部と新設部を接合し、一体化させるために使用するL字型の鉄筋

問2 現場を確認することで安全対策の内容が理解できた。一人でも多くの方に発電所を見て安全対策について理解いただくとともに、安全性がこれまでと比較してどの程度向上したのかを分かりやすく説明いただきたい。

また、発電所に来られない方にも、MMネット等の地域メディアを活用して広報をお願いしたい。

答2 今後、段階的に安全対策のための施設が完成してくるので、今回のような視察の機会を設けていきたい。また、情報発信についても、広くお知らせできるよう工夫をしていきたい。

↑1・2号機の廃止措置工事について説明を受ける委員

本委員会では、今後も国の動向をはじめ、発電所の安全対策や廃止措置作業等、原子力発電を取り巻く課題について適宜確認していきます。

美浜の環境 シリーズ120

environment

野焼きする際の注意点

野焼きに関する苦情や問い合わせは、年間を通じて役場に寄せられています。特に、秋は農地での野焼きに関する問い合わせが多くなります。

野焼きは、基本的には違法ですが、例外となる場合もあります。今月号では、野焼きによる住民トラブルを未然に防ぐためにも、野焼きの例外についてご紹介します。

野焼きが認められる例外とは

野焼き（野外焼却）とは、適法な焼却施設以外で廃棄物を燃やすことを指します。そのため、ドラム缶やブロック囲い等を用いた焼却も法律に違反するものとされています。

しかし、公益上・社会の習慣上やむを得ない場合や周辺の生活環境に与える影響が軽微な場合、例外的に野焼きが認められることがあります。

野焼き禁止の例外

（廃掃法第16条の2第3項）

① 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
例:河川の管理を行うために伐採した草木等の焼却

② 震災、風水害、火災等、災害の予防・応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
例:災害時における木くず等の焼却

③ 風俗習慣上、宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
例:どんど焼き（地域の行事で不要となった門松やしめ縄等の焼却）

④ 農林漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
例:もみ殻や伐採した枝等の焼却

⑤ たき火やその他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの
例:たき火やキャンプファイヤー等

前述の例外であっても、周辺の生活環境に影響を与えないように配慮することが必要です。

「木や葉等を乾燥させ煙の発生を抑える」「風向きによっては野焼きをしない」「苦情が発生したら焼却を止める」等、野焼きの際はマナーの徹底をお願いします。

問 町住民環境課（担当・藤村） ☎32-6703

特別記念連載 第3弾 おかげさまで 美方高校創立50周年!!

平成20年4月に中高で連携する美浜中学校・三方中学校から「中高一貫教育校」の生徒として最初の新入生が入学しました。平成28年4月には、前年度から連携校となった上中中学校からの新入生も加わり、地域に根ざし、支えていただける学校として現在に至っています。

～美方高校の歴史～

▼運動部・文化部の躍進

毎年6月初旬に行われる、全国高等学校総合体育大会の福井県予選大会では、運動部が北信越、全国へと出場するべく活動しています。今年度はボート部、陸上部（長距離）、剣道部（個人）が全国大会に出場し、ボート部は女子舵手付クォドルプルと女子ダブルスカルの2種目で優勝を成し遂げました。

↑優勝したボート部のクルー

また、同時期に文化部は美方高校総合文化展を開催し、日頃の活動の成果を披露しています。

▼校内レガッタ

秋の1日を久々子湖畔で過ごす「校内レガッタ」。PTAの皆さんも参加して、生徒達はホーム対抗のボートレースを満喫します。

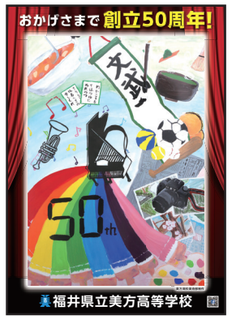
↑湖上を激漕する美方高校生

▼盛り上がる美高祭

「美高祭」は毎年9月初旬に、2日間にわたって文化祭を、最終日には体育祭を行います。生徒たちは、つくり上げた出し物を競い、ホーム対抗の合唱コンクール等で盛り上がります。また、初日には、保護者の皆さんがカレーライスを生徒に振る舞います。

▼沖縄研修旅行

「研修旅行」では、平成17年度から12月初旬の沖縄へ出かけています。平和や環境、文化、歴史等、さまざまな分野で多くの「学び」を経験しています。



↑記念ポスターその3(全3種)

※お問い合わせ先
美方高校50周年記念事業 総務委員会 ☎45-0793

情報BOX
Mihama Information

美浜町役場
〒919-1192　美浜町郷市25-25
☎　0770-32-1111(代表)
FAX　0770-32-1115(代表)
HP　http://www.town.mihama.fukui.jp/

お知らせ

10月7日から13日は行政相談週間です

毎日の生活の中で、行政に対する意見や要望、苦情はありませんか。

相続や登記、税金等のさまざまな困り事について、弁護士や税理士等の専門家が無料で相談に応じます。

秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

▼1日行政相談所を開催

●日　時
10月17日(木)午後1時～4時

●場　所
プラザ萬象1階
(敦賀市東洋町1-1)

問　福井行政監視行政相談センター
☎0776-24-0403

税務署での個別相談は事前の予約を！

10月以降の税務署での個別相談は、事前予約が必要となります。

個別相談を希望される方は、所轄の税務署に電話のうえ、相談日時の予約をお願いします。

なお、制度や法令等についての一般的な質問・相談については「電話相談センター」にて国税局の職員が対応します。

問　敦賀税務署　☎22-1010
○個別相談予約
音声案内に従い「2」を入力
○電話相談センター
音声案内に従い「1」を入力

教育委員会からのお知らせ

7月19日に開催された第6回美浜町教育委員会では、次の議案を審議し、すべて議決されました。

●議案第20号
お盆期間における地区公民館の休館について
8月21日に開催された第7回美浜町教育委員会では、次の議案を審議し、すべて議決されました。

●議案第21号
令和2年度使用小学校教科用図書の採択について

●議案第22号
令和2年度使用中学校教科用図書の採択について

●議案第23号
教育委員会自己点検・評価報告書について

問　町教育政策課(担当・浜野)
☎32-6708

消費税率の引き上げに伴う上下水道料金及び上下水道加入金の改定について

10月1日から、国の消費税法改正による消費税率の引き上げに伴い、上下水道料金及び上水道加入金に含まれる消費税相当額が次のとおり変更になります。

ご理解とご協力をお願いします。

●上下水道料金
11月請求分(※)から、消費税率が10％になります。

※新消費税率適用日は、10月1日以降のため、10月請求分(9月使用分)の消費税率は、これまでどおりの8％になります。

●上水道加入金
10月1日以降の新規申し込み分から、消費税率が10％になります。

問　町上下水道課(担当・藤田／港)
☎32-1341

下水道への早期接続をお願いします

下水道は、家庭で使用した汚水を処理し、浄化した水を放流することで、川や海での悪臭や害虫・伝染病の発生等を防ぎ、美しい自然環境を保つことを目的に整備しています。

快適な生活環境づくりのために、一日も早い下水道への接続をお願いします。

▼宅内排水設備工事の進め方

①町の指定を受けた指定工事店に見積りを依頼し、内容等を十分検討のうえ、指定工事店と契約してください。

②町へ「排水設備等確認申請書」を提出してください。(指定工事店が代行します)

③工事完了後、町へ「使用開始届」を提出してください。(指定工事店が代行します)

詳しくは、町上下水道課までお問い合わせください。

問　町上下水道課
(担当・藤田／釆野)
☎32-1341

美浜町排水設備指定工事店　検索

10月1日から年金生活者支援給付金制度が始まります

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が、一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。

給付金の受け取りには、請求書の提出が必要です。

●対象者

①老齢基礎年金を受給しており、次の要件をすべて満たす方
・65才以上
・世帯員全員の町民税が非課税
・年金収入額及びその他所得額の合計が約88万円以下

②障害基礎年金、遺族基礎年金を受給しており、次の要件を満たす方
・前年の所得額が約462万円以下

●請求手続き

①平成31年4月1日以前から年金を受給している方
・日本年金機構から届くはがきに必要事項を記入の上提出

②平成31年4月2日以降に年金を受給し始めた方
・年金事務所又は町住民環境課窓口にて手続き

●その他
日本年金機構や厚生労働省を装った、不審な電話や案内にご注意ください。口座番号をお聞きしたり、手数料等の金銭を求めることはありません。

問　給付金専用ダイヤル
☎0570-05-4092

エコクル美方「ガス化溶融施設」平成30年度公害関係測定結果

エコクル美方ガス化溶融施設の平成30年度の稼動実績は、定期修繕工事等に伴う約2カ月の運転停止期間はありましたが、当初の年間運転計画に基づいて予定どおり運転を続けることができました。

今後も、住民の皆様に安心して利用していただけるよう、施設の運転管理業務委託会社と十分に連絡調整を行ないながら、施設の安全運転に努めていきます。

このたび、平成30年度に実施した排ガスの測定結果がまとまりましたのでお知らせします。測定結果については、すべての項目において法排出規制値を下回り、安全な運転状況を確認しています。

▷排ガス測定結果

測定項目	測定実施日及び測定結果（平成30年度）				法令による排出規制値
	6月5日	8月20日	11月16日	2月27日	
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm^3)	0.000011	0.000016	0.00099	0.0013	5
ばいじん濃度 (g/Nm^3)	0.019未満	－	0.031未満	－	0.15
硫黄酸化物排出量 (Nm^3/h)	0.099未満	－	0.11未満	－	16.15
窒素酸化物濃度 (ppm)	73	－	67	－	250
塩化水素濃度 (ppm)	28	－	16	－	429
一酸化炭素濃度 (ppm)	15	6	9	6	－
用語・単位の参考説明	質 量：ng（ナノグラム）…10億分の1gを表す単位 体 積：Nm^3（ノルマルリュウベ）…1気圧0℃の1m^{3}の体積を表す単位 濃 度：ppm（ピーピーエム）…100万分の1を表す単位 毒性当量:TEQ(ティーイーキュー)…実測濃度に係数をかけて濃度換算したダイオキシン量の単位				

問　美浜・三方環境衛生組合
☎45-1215

祭礼用物品を整備しました。

町では、令和元年度コミュニティ助成(一般コミュニティ助成)事業により、新庄祭囃子保存会の祭礼用物品を整備しました。

↑整備した祭礼用物品（長胴太鼓・大太鼓、篠笛、笛袋、衣装）

※この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの収益の一部を財源として、宝くじの普及広報事業を目的として各種のコミュニティ活動を対象に助成するものです。

※お問い合わせ先　町まちづくり推進課(担当･志賀) ☎32－6701

イベント・行事

御食国・和食の祭典ｉｎ若狭路２０１９が開催されます

古くから皇室や朝廷に食材を献上してきた「御食国（みけつくに）」（若狭・淡路・志摩）と京都の食が一堂に会します。

●日　時
10月26日（土）、27日（日）
午前10時～午後４時

●会　場
御食国若狭おばま食文化館、食文化館前広場等（小浜市川崎３-４）

●内　容
・人気料理店「賛否両論」の笠原将弘氏による和食トークショー
・御食国食文化の体験コーナー
・御食国の和食が集まるフードコート

問 県交流文化部ブランド課
☎０７７６-２０-０７６２

京都丹後鉄道「丹後くろまつ号」がＪＲ小浜線へ初めて乗り入れ運行します

「丹後くろまつ号」の運行に合わせて、沿線自治体で歓迎のおもてなしをします。町民の皆さまも列車を見かけましたら、ぜひ手を振って歓迎をお願いします。

●運行日
10月25日（金）、26日（土）

●運行予定
・小浜駅（午前10時58分発）
～敦賀駅（午前11時56分着）
・敦賀駅（午後1時30分発）
～小浜駅（午後2時57分着）
※予定は変更となる場合があります

問 県嶺南振興局
嶺南プロジェクト推進室
☎０７７０-５６-２２１２

狩猟の魅力まるわかりフォーラムが開催されます

狩猟の魅力や社会的役割を、楽しみながら学べるフォーラムが開催されます。
普段、狩猟に触れる機会のない方、狩猟免許を持っていない方もお気軽にご参加ください。

●日　時
10月14日（月・祝）午後1時～5時

●会　場
結とぴあ（大野市天神町1-19）

●内　容
・ジビエ（野生鳥獣の肉）料理の試食
・ベテランハンターのテーマトーク
・ハンティングの模擬体験　等

●その他
参加無料、事前申し込み不要

問 県安全環境部自然環境課
☎０７７６-２０-０３０６

東京美浜会 イベント開催のご案内

■令和美浜塾by東京美浜会 おいでよ!福井県美浜町出身者

進学や就職で美浜町を離れ、都会で頑張っている方を対象に「令和美浜塾」が開催されます。東京で、美浜の過去と現在、未来を語り合いましょう。
美浜を、日本を、世界を変革する勇気のある若人の参加をお待ちしています。

■日　時　11月16日（土）　正午～
■場　所　熟成魚場 福井県美浜町 日本橋店
（東京都中央区日本橋2-7-1
東京日本橋タワー B1）
■参加費　1,000円（飲食代金含む）

■シニアの美浜会

東京美浜会では、これまで総会・懇親会に参加する機会を逃してきた40才以上の方を対象に「シニアの美浜会」を開催しますので、ぜひご参加ください。

■日　時　11月23日（土・祝）　午前11時30分
■場　所　赤城神社 美浜町出店前
（東京都新宿区赤城元町1-10）
■内　容　「ドーンと福井 in 神楽坂 越前・若狭まつり」が開催されている神楽坂にて、小浜藩江戸屋敷周辺の散策及び「天空のイタリアン Casa Valeria 神楽坂」での昼食会を開催します。
■参加費　3,200円（昼食代）
■定　員　先着10人
■締切日　10月31日（木）

東京美浜会

※お問い合わせ先　町まちづくり推進課(担当・本間)☎32－6701
東京美浜会事務局 E-mail：tokyomihamakai@gmail.com

歴史文化館に「祭礼学習の部屋」がオープンします！

10月9日(水)に、町歴史文化館にて「祭礼学習の部屋」がオープンします。ここでは、美浜中央小学校(旧 弥美小学校)の児童が弥美神社例大祭について学習をしてきた成果を展示しています
耳地区の方だけでなく、どなたでもお気軽にご見学ください。
また「祭礼学習の部屋」オープンを記念して下記の催しを行いますので、ぜひご来館ください。

■オープニングセレモニー

■日　時　10月9日（水）
午後1時10分～2時45分
■場　所　歴史文化館、中央小学校体育館
■内　容
午後1時10分～　学習成果発表会（中央小6年）
午後1時30分～　テープカット
午後1時45分～　記念講演
講師：橋本 裕之 氏
（町伝統文化継承アドバイザー）
午後2時30分～　祭礼学習の部屋　展示解説

■記念フォーラム「祭礼学習のはじまり」

■日　時　10月14日（月・祝）
午後2時～4時
■場　所　歴史文化館　第2研修室
■内　容
司　　会　橋本 裕之 氏
パネリスト　森本 哲 氏（中央小学校長）
長谷川 啓 氏（長谷川農園社長）
垣東 敏博 氏（県立若狭歴史博物館長）
木崎 みどり 氏（元弥美小学校教諭）

※「祭礼学習の部屋」への入室及び記念フォーラムの参加は無料です。
歴史文化館展示室への入館は別途入場料が必要です。

※お問い合わせ先　町歴史文化館(担当・石丸) ☎32－0027

みはまナビフェス2019 ～郷土から芽生えるチカラ つなげるチカラ～ を開催します！

今年も町では、みはまナビフェス2019を開催します。町内各種団体が思いを一つにし、さまざまな催しを企画しています。ぜひお越しください。

■文化部門　期間:11月2日～4日　場所:なびあす

■ステージ発表
２日（土）　10:00～　オープニング、芸能の祭典
３日（日・祝）　9:00～　町政功労表彰
10:00～　読書感想文コンクール表彰
芸能の祭典、鯖～ソニック
４日（月）　10:00～　芸能の祭典
■展示・体験
各種団体作品展示
体験コーナー（バルーンアート、茶道等）
■バザー
飲食販売　※出店は、日によって異なります。
（cafe MIROKU、ごきげん家、はこべの家、五湖の駅、CoCo 壱番屋、ロッキンバーグマン）

■産業部門　期間:11月9日～10日　場所:町役場特設会場

■農林水産物品評会表彰式
■「みはま餅っ子隊」による餅のふるまい
■特産品等があたる大抽選会
■バザー
■ステージイベント　等

※はあとぴあ改修工事のため、今年度は健康福祉部門を実施いたしません。

※お問い合わせ先　・文化部門　町生涯学習課(担当・萩原)　☎32－1212
・産業部門　町産業振興課(担当・渡辺)　☎32－6706

REINAN国際交流のつどい2019が開催されます

●日　時　10月6日(日)午前10時～午後3時
●会　場　上中体育館(若狭町市場13-8)
●費　用　無料　※飲食コーナーは有料
●持ち物　室内用運動靴
●内　容
・玉入れや綱引き等のスポーツ交流
・外国の踊り等のパフォーマンス披露
・民族衣装試着等の体験コーナー　等
●その他
前日の準備や、当日の運営をお手伝いしてくださるボランティアも募集しています。

問　REINAN国際交流のつどい実行委員会　☎21-3455

募集・申請等

令和2年4月入学の公立若狭高等看護学院生を募集します

◆推薦入学試験・社会人入学試験
●受付期間　9月30日(月)～10月11日(金)
●試験日　10月19日(土)　午前9時～
●試験科目　小論文、面接、現代文
●合格発表日　11月1日(金)
※推薦・社会人の入学試験は、専願での募集となります。

◆一般入学試験
●受付期間　11月18日(月)～29日(金)
●試験日　12月7日(土)　午前8時30分～
●試験科目　小論文、面接、現代文、数学Ⅰ　英語Ⅱ
●合格発表日　12月20日(金)
※試験はすべて公立若狭高等看護学院で行います。
詳細はお問い合わせください。

問　公立若狭高等看護学院　☎0770-52-0162

令和2年4月入園の保育園新規入園児童の申し込みを開始します

●受付期間　10月2日(水)～23日(水)
●申込方法
申込用紙は、9月26日(木)より各保育園で受け取れます。必要事項を記載の上、入園を希望する保育園に提出してください。
※入園には審査及び施設定員があるため、条件によっては受け入れできない場合があります。
※保育園職員の配置検討のため、令和2年5月以降に途中入園を予定している方は、各園へ申し出てください。なお、この申し出により、令和2年度の途中入園が約束されるものではありません。

問　町福祉課(担当・竹内)　☎32-6704

あおなみ保育園

せせらぎ保育園

みずうみ保育園

庭先に果樹を植えませんか？ / 果樹生産支援事業 申請者募集!

町全体の果樹生産基盤を強化するため、初期投資となる苗木購入費の一部を支援します。
農家の方だけでなく、庭先等に植栽される方も大歓迎ですので、ふるってお申し込みください。

■対象者　町内在住の方
■補助内容　苗木購入費の1/2を補助
■補助要件　①「果樹栽培研修会」への出席(1回)
②町果樹生産組合の会員となる(会議等出席は原則ありません)
③収穫物の直売所等への出品(任意)

■申込方法
下記により申込用紙を入手の上、提出してください。
○美浜町農業サポートセンター
○町産業振興課　窓口
※町ホームページにてダウンロードもできます。

■申込期限　10月16日(水)まで

※お問い合わせ先　町農業サポートセンター　☎32-6718

教室・講座・説明会等

消費税軽減税率制度等説明会の開催について

事業者を対象とした、消費税の軽減税率制度等説明会を開催します。
説明会では、軽減税率制度の概要やインボイス制度等をテーマに開催しますので、ぜひご参加ください。

●日　時　10月15日(火)
・午前10時～11時30分
・午後1時30分～3時
●会　場　敦賀税務署　4階会議室
●対象者
午前の部　個人事業者の方
午後の部　法人の方
●定　員　各部40名
●その他
事前申し込みの必要はありませんが、定員により座席を用意できない場合があります。

問　○個人事業者の方
敦賀税務署個人課税第一部門　☎22-9267
○法人の方
敦賀税務署法人課税部門　☎22-9268

福井県防災士養成研修が開催されます

●日　時
11月9日(土)、10日(日)
午前9時15分～午後5時30分
※10日は最後に試験を実施するため午後5時50分まで
●会　場
福井県立大学小浜キャンパス(小浜市学園1-1)
●対象者
・地域における防災活動に意欲のある地域の防災リーダー
・自主防災組織や自治会の構成員等
●定　員　100人で受付終了
●研修内容
防災士として必要な知識に関する12項目の研修および試験の実施
●費　用　8千円
(研修申込時受験料3千円)
(試験合格後認証登録料5千円)
●申込方法
町エネルギー政策課にて、申込書および振込用紙を入手の上、申込書提出、受験料納付をしてください。
●申込期限　10月4日(金)まで
●その他
詳細はお問い合わせください。

問　町エネルギー政策課(担当・田村)　☎32-6716

もの忘れ相談会を開催します

●日　時　10月25日(金)
午後2時～3時
●会　場　なびあす
●対　象
町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
●費　用　無料
●定　員　2人
●内　容
敦賀温泉病院と高齢者支援センターの専門のスタッフが対応します。
個別相談できますので、お気軽にご相談ください。
●その他
事前申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。

問　町福祉課　高齢者支援センター(担当・藤木)　☎32-6704

活き活き健康教室　第2弾を開催します

町では、介護予防を目的として、活き活き健康教室を開催します。
楽しく体を動かしましょう。

●日　時　10月3日(木)、10日(木)
午前9時30分～10時45分
●場　所　北西郷公民館
●講　師　㈱SLAC　内藤慎也氏(理学療法士)
●持ち物　上履き、飲み物
●服　装　動きやすい服装
●対　象　65歳以上の方
●その他　参加費無料

問　町福祉課　高齢者支援センター(担当・藤木)　☎32-6704

子育て支援センターの催しをお知らせします

○育児講座
◆「親子で体を動かして遊ぼう!」
●日　時　10月9日(水)
午前10時30分～11時30分
●会　場　子育て支援センター
●対　象　在宅児とその保護者
●講　師　林昇平氏(子育てマイスター)
●内　容
ふれあい遊びや体育遊具を使った遊びを親子で楽しみます。
●費　用　無料
●申込期間　10月4日(金)まで

問　子育て支援センター(担当・宇佐美)　☎32-0192

まちウォッチング Watching

↓ヒット曲を披露する五木さん

これまでの歩みを振り返る

五木ひろしさん 歌手生活55周年「感謝の響宴」

９月５日に、名誉町民である五木ひろしさんの歌手生活 55 周年を記念した「感謝の響宴」が東京都港区のホテルで開かれ、500 人以上の方が参加しました。

町からは、戸嶋町長や森本教育長、山口前町長らが出席し、五木さんの 55 周年の節目を祝いました。

五木さんは「よこはま・たそがれ」等のヒット曲を披露され、会場は大きな拍手に包まれていました。

↓湖に入りシジミを探す親子

砂の中にシジミがいっぱい

久々子湖の伝統的シジミ漁体験学習

８月 24 日に、シジミ漁の体験学習が久々子湖で行われました。

この催しは、町の伝統漁法であるシジミ漁への理解を深めるとともに、シジミの歴史や水辺の環境等を学ぶことを目的に開催されたものです。

参加者らは、湖に入ってシジミ漁を体験した後、振る舞われたシジミ汁をおいしそうに味わっていました。

↓的に向かって放水する参加者

万が一の災害に備えて

美浜地区自衛消防隊操法大会

８月 25 日に、第 24 回美浜地区自衛消防隊操法大会が美浜消防署消防訓練場で行われました。

本大会は、地区や職域のチームに分かれ、火災発生を想定して消火栓の操法技術を競うものです。

出場した 21 チームの隊員は、迅速な消火の技術を披露し、日頃の練習の成果を発揮していました。

大会結果は次のとおりです。

	男子消火栓 地区の部	男子消火栓 職域の部	女子消火栓の部
優 勝	山上区 山上自衛消防隊	関西電力㈱ 原子力事業本部 自衛消防隊	太田区 太田女子チーム
準優勝	久々子区 久々子自衛消防隊	㈱関電パワーテック 美浜事業所チーム	美浜町保育園 フレッシュ連合チーム
3 位	太田区 太田男子チーム	関電プラント 美浜チーム	佐田区 佐田婦人会チーム
特別賞	佐田区 佐田壮友会チーム	カモコン自衛消防隊	関西電力㈱ 美浜発電所Bチーム

↓倒壊した家屋から負傷者を救出するため作業する参加者

地区の安全は自ら守る

郷市区自主防災会総合防災訓練

９月８日に、郷市区自主防災会総合防災訓練が実施され区民や敦賀看護大学生ら約 150 人が参加しました。

参加者らは、消火部や炊出部、救護部等 10 の活動部に分かれ、災害時の役割を確認しながら救護訓練や消火訓練、炊き出し訓練等に取り組んでいました。

また、家屋倒壊を想定した訓練も行われ、参加者同士で協力しながら負傷者を救出していました。

↓神棒で女性の観客をつつく西字の天狗

女性めがけて天狗が暴れる

新庄八朔祭

９月１日に、八朔祭が新庄区で行われました。

この祭りは、五穀豊穣と子孫繁栄を祈願するもので、区内の東西で午前と午後に分かれて行われています。

当日は「樽神輿」を担いだ区民らが日吉神社に向かって練り歩いたほか、神輿の後方から現れた天狗が、触れると子宝に恵まれるといわれる木製の「神棒」を持ち、女性の観客を追い回していました。

↓落語でクールチョイスを説明する瓢家萬月（ひさごやまんげつ）さん

環境のために賢い選択を

クールチョイス落語会

９月４日に「クールチョイス落語会」が美浜東小学校で開催されました。

この落語会は、落語を通して二酸化炭素排出削減の取り組みについて学んでもらおうと開催されたものです。

参加した児童たちは、地球温暖化やクールビズ等を題材とした落語を聞き、大笑いしながら楽しく学んでいました。

↓簡単な影絵を教えてもらう子どもたち

夏のお楽しみイベント

なびあすキッズDay

８月 17 日に、なびあすキッズ Day がなびあすで開催されました。

当日は、輪投げや射的等のゲームコーナーや消防放水体験、茶道体験コーナー等が設けられたほか、影絵劇「長靴をはいたねこ」の上映とバックヤード見学も行われ、訪れた子どもたちは、楽しそうにイベントを満喫していました。

心の発達にもつながる体を育む運動遊び

近年、子どもの体力や運動能力は低下傾向にあります。3歳までは、基本的運動能力の土台を築く大切な時期であり、体全体を使った運動遊びをすることで体幹が自然と鍛えられ、筋力が向上し、平衡感覚やジャンプ力が身につき、体が自由に動かせるようになっていきます。

こうした運動能力は、心の発達と密接につながっています。歩いて自由に好きな場所に行けるようになると、自立心が芽生え、好奇心が高まり、意欲や挑戦する力も育まれていきます。

皆さんの中には、小さな我が子とどのように遊べばよいのか分からない方もいらっしゃると思います。首が座ってから歩けるようになるまでは、大人の方に体を動かしてもらい、いろいろな姿勢や動きを体験する遊びがおすすめです。脇の下を持ってゆらゆらしてあげたり、膝の上に乗せてリズムに合わせて上下してあげたり等の遊びを通して、親子の信頼関係も深まります。

はいはいやよちよち歩きの時期になると、体育館のような広い場所で自由に動き回れる機会があるといいですね。

子育て支援センターでは、赤ちゃんから楽しめる親子ふれあい遊びやリズムに合わせて体に動かす体操の時間を設けています。

また、10月の育児講座では、講師の子育てマイスターの方から体育遊具を使った運動遊びや親子ふれあい遊びを教えていただく予定です。

家庭での運動遊びのヒントになると思いますので、ぜひご参加ください。

※お問い合わせ先
子育て支援センター(担当･宇佐美) ☎32－0192

「元気いきいきサロン」の自主活動グループを紹介します

高齢者が、自主的かつ継続的に地域の活動に参加することは、自分らしい生活の維持や生きがいの獲得につながり、介護予防にも効果があります。

高齢者支援センターでは、誰でも気軽に参加できる介護予防活動の地域展開を目指して「元気いきいきサロン」の支援を行っています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

自主活動グループ一覧

地区	グループ名	活動場所・内容
佐田	さくら会	【活動場所】佐田公民館 【内　　容】ラジオ体操、脳トレ パタカラ口腔体操、筋トレ ストレッチ、フレイルチェック
久々子	ひまわり会	【活動場所】ふるさと会館 【内　　容】ラジオ体操、おしゃべり お出かけ
新庄	さわやか会	【活動場所】山びこセンター 【内　　容】ラジオ体操、脳トレ フレイルチェック 世代間交流イベント お出かけ

↑さくら会の活動の様子

↑さわやか会の活動の様子

※お問い合わせ先　町福祉課 高齢者支援センター(担当･藤木)　☎32-6704

すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

令和初の秋は スポーツの秋 にしませんか？

げんげん運動!!

気候が穏やかで、過ごしやすい秋は、スポーツを楽しむのに最適な時期です。涼しいだけでなく、運動効果の面でも代謝が高まる時期（9 ～ 11 月）のため、ダイエット等に最適です。

夏の疲れを引きずっていてはもったいない！この秋は楽しく運動をして健康な体を作りましょう。

冬に太る、太らないの分かれ道に

食べ物がどんどんおいしくなるこの時期は、「運動の秋」のほか「食欲の秋」ともいわれ、食欲もアップします。体は、寒い冬に備えて体温を保つためにエネルギーを蓄え、体脂肪が多くなっていきます。

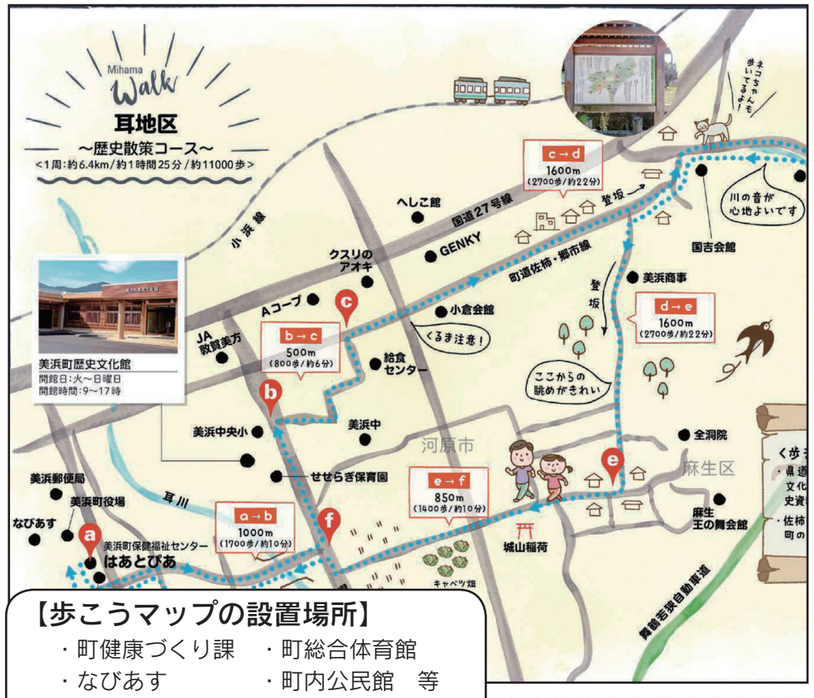
普段から運動をしている人は、代謝を維持できているため脂肪をためることはありませんが、運動不足の人は、筋肉量が少なく代謝が活発でないため、体脂肪をためることで冬の寒さから体温を保とうとします。

この秋に運動をして代謝をあげ、冬を迎える準備をしましょう！！

まずは、身近な場所でウォーキングをしてみましょう！

町では、平成 31 年３月に健康づくり推進協議会ワーキング部会と共に「みはまを歩こうマップ」を作成しました。町内４地区の「ウォーキングコース」と「コースに要する時間・距離・歩数の目安」を参考に歩いてみませんか？

＜マップの一部をご紹介＞



【内容】
・運動の効果
・シューズの選び方
・シューズの履き方
・ウォーミングアップとクールダウンの必要性
・正しい歩き方
・町内の運動ができる施設等が載っています！

【歩こうマップの設置場所】
・町健康づくり課　・町総合体育館
・なびあす　・町内公民館　等
・町図書館
ご自由にお持ち帰りください！

※お問い合わせ先
町健康づくり課(担当･大井)　☎32－6713

ふるさと昔よもやま話 (90)

京都府立大学の学生と
「みはま土曜歴文講座」受講生の
コラボ調査を行いました

8月8日から10日にかけ、京都府立大学文化遺産学コース2年生11人によるフィールド調査が、美浜町内で行われました。

このフィールド調査は、例年、文化財に特色がある府外の地域に出向き、社寺の建築物や古文書、史跡、博物館等の現地調査を通じて、将来自らが進む専門分野を発見するとともに、地域の文化財の保存・活用について学ぶ実習として行われているものです。

初日の午後は、町歴史文化館でさまざまな資料の保存・活用の実例について講義や見学を通じて学び、弥美神社では宮司さんへの聞き取りや本殿の見学等をしました。また、2日目は若狭路文化研究所を訪ね、多仁照廣所長から古文書の保存と修復について実習を交えて理解を深め、菅浜区では、地元の皆さんから精霊船送りや漁具について話を伺ったほか、須可麻神社や集落等を調査しました。

3日目には「みはま土曜歴文講座」の受講生10名と学生による、興道寺廃寺跡等の周遊ルートを考えるフィールド調査が合同で行われました。

調査では、学生と受講生が混成の4班に分かれ、興道寺廃寺跡を中心とした古代遺跡を巡るルートや耳別ゆかりの地を巡るルート、文化遺産カードの地を巡るルート等、各班が異なるテーマのルートを2時間半かけて巡りました。自転車や徒歩で巡ることで、耳川流域の田園風景の中に遺跡が浮き上がってくるような景観を体感できた様子でした。

現地調査後には、グループごとに意見交換や討論が行われ、調査結果や問題点が発表されました。現地には案内看板や誘導表示、日陰等の施設が必要という声も多く聞かれた一方で、看板等ではなくボランティアガイドが現地で案内できる仕組みが必要ではないかという意見も出され、今後、興道寺廃寺跡の保存活用計画策定を進める上で貴重な意見が得られました。

今回のフィールド調査では、美浜町の良さや特徴的な文化遺産を学生の皆さんに知っていただくだけでなく、コラボ調査を通じて地元の歴史講座受講生と交流や親睦を深めることができ、大変有意義な実習となったと思います。

なお、令和2年3月14日に開催のみはま土曜歴文講座では、学生らによるフィールド調査報告会が行われる予定ですので、お気軽に足をお運びください。

（美浜町歴史文化館）

↑調査を行った京都府立大学生と講座受講生

文芸欄

俳句

水無月俳句会

いさかひて表に出れば無月なり　山田　世志男（佐　柿）

秋の蝉お寺の縁の踏みごこち　森久　伍偉千（新　庄）

思ひ出の官舎なつかし虫の声　田辺　美枝子（大　藪）

白粥をさらさらすする今朝の秋　楠　充代（佐　田）

大花火果てて闇濃き三方五湖　浅妻　みどり（大　藪）

秋風や傾光ゆらゆら猫じゃらし　政岡　弘子（大　藪）

咲き満ちてどこか淋しい彼岸花　野原　方子（久々子）

八朔や荒み天狗に作頼み　藤本　藤絵（新　庄）

ハートフル広場

慶弔

8/1～8/31 受付分
（敬称略）

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
田邉 天稀	男	健太・樹里	金山
山本 心咲	女	治樹・静加	佐田
荒木 統士郎	男	貴之・麻里	山上
西野 葵葉	女	泰昭・綾乃	興道寺

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
田中 幸夫	竹波	76	田中 啓子
松下 ふさ子	丹生	100	松下 嘉兵衛
三好 武治	郷市	83	三好 富士子
森久 五雄	新庄	67	森久 譲
植村 サダ子	麻生	101	植村 泰治
吉本 千鶴子	菅浜	88	吉本 健造
倉田 嘉之	坂尻	84	倉田 勝之
竹仲 宗雄	木野	91	竹仲 敏春
関口 博治	佐柿	78	関口 松子
嶋田 いくよ	新庄	82	嶋田 奈美子
吉畑 弘子	栄	73	吉畑 実尚

わが家のアイドル

佐竹　宗和 さん・望 さん
(麻生)の二女

葵（あおい）ちゃん（0歳11ヶ月）

食べることがだいすき！
お米もたくさんとれたし、楽しみだなー。
いっぱい食べて、いっぱい動いて、お兄ちゃん・お姉ちゃんに負けないくらい大きくなるぞー！

町人（まちびと）さん

第24回美浜地区自衛消防隊操法大会
男子消火栓・地区の部で優勝した
「山上自衛消防隊」の皆さん

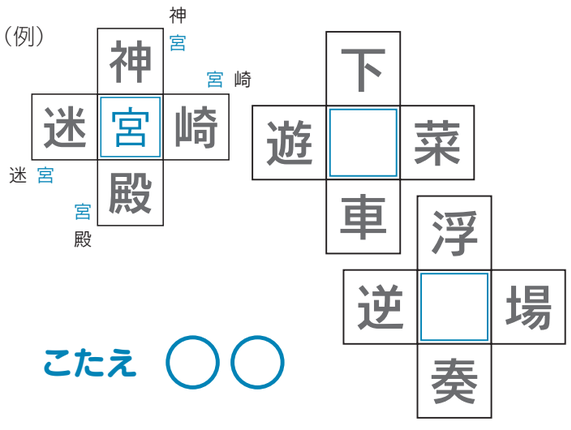
（左から）
金田 直さん・石丸 陽一朗さん・佐竹 孝文さん・石丸 義則さん

＊優勝した感想を一言お願いします。

普段から地域の中で息を合わせているおかげで、よい成績が出せたと思います。どんなときでも自助・共助の意識を持ち、有事の際の消火活動等にあたっていきたいです。

広報みはま・ハートフルクイズ

（例）



●応募方法
クロスの真ん中（2重枠内）に漢字1文字入れると4つの2文字言葉が完成します。
2つのクロスを解き、使った2つの漢字で美浜町の土地・地区・場所の名称をつくってください。
はがきに、答えと住所、氏名（お便りも大歓迎！）を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係（〒919－1192美浜町郷市25-25）まで送ってください。
メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。
【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】

締切りは、10月10日(木)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●9月号の答え　安江
●応募者総数は10人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

広報みはま No.585
発行：美浜町　編集：まちづくり推進課
〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷市25-25
TEL.0770-32-6701
FAX.0770-32-1115
URL http://www.town.mihama.fukui.jp/
machidukuri@town.fukui-mihama.lg.jp

■くらしのカレンダー■

令和 元年10月

1（火）	13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)
2（水）	
3（木）	古紙（耳地区：河原市・南市・栄区を除く）
4（金）	
5（土）	
6（日）	北地区レクレーション大会(北西郷公民館) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
7（月）	9:30～保育園開放(あおなみ保育園)
8（火）	9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 10:00～ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所) 13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:00～司法書士法律相談(なびあす)
9（水）	10:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診]（菅浜農業構造改善センター） 13:30～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診]（丹生公民館） 15:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診](竹波原子力防災センター) 古紙（北・南地区）
10（木）	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 10:00～6～8か月児教室(なびあす) 13:30～育児学級(なびあす) 古紙（河原市・南市・栄区）
11（金）	
12（土）	9:00～水土里ウォークinみはま(総合運動公園)
13（日）	南地区体育祭(美浜西小学校グラウンド) 東地区体育大会(美浜東小学校グラウンド) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入（～12:00 エコクル美方）
14（月）	体育の日
15（火）	13:00～心配ごと相談(町役場) 19:00～秋の地域運転者講習会(北西郷公民館)
16（水）	13:30～母親学級(なびあす) 古紙（東地区）
17（木）	19:00～秋の地域運転者講習会(美浜東小学校)
18（金）	10:00～秋の地域運転者講習会(なびあす) 19:00～秋の地域運転者講習会(なびあす)
19（土）	町民レガッタ(県立久々子湖漕艇場)～20日
20（日）	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
21（月）	
22（火）	即位礼正殿の儀の行われる日 13:00～心配ごと相談(なびあす)
23（水）	
24（木）	10:00～2歳児教室(なびあす) 13:00～3歳児健診(子育て支援センター) 19:30～町民人権講座(なびあす)
25（金）	
26（土）	8:30～住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診](体育センター) 13:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺・子宮・乳がん検診、歯科健診]（体育センター）
27（日）	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入（～12:00 エコクル美方）
28（月）	
29（火）	13:00～心配ごと相談(町役場) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)
30（水）	
31（木）	

10月の納税 [納期限 10/31(木)]※納付は口座振替が便利です。
固定資産税（3期）・国民健康保険税（4期）

●イベント　●健康診査・検診　●子ども行事　●ごみ・資源回収
●行事の予定は、9月13日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
●□網かけの日は、役場はお休みです。
●古紙は古紙回収日、後に続く（　）内は回収地区です。
●休日の当番医に関するお問い合わせ先　町役場 ☎32-1111（代表）　美浜消防署 ☎32-1190

こんにちは まちづくり推進課です。

今月号では、原子力総合防災訓練についてお知らせしました。私は、記録係として各場所での訓練の様子を撮影していました。美浜発電所での災害を想定した訓練ということもあり、多くの町民の皆さまが参加されていました。

避難のために自衛隊のヘリや船舶等も出動しており、実際に乗りこんで避難された方にとっては、非常に貴重な経験となったかと思います。

私自身も、事態の進展に応じて避難や本部の様子を間近で見ることができ、有事の際にどのような動きをする必要があるのか再確認することができました。

避難計画を見るだけでなく、実際に参加することで、理解を深めることができます。今回参加のなかった皆さまも、次の機会に参加してみてはいかがでしょうか。（規）

▽表紙の写真

9月7日から8日にかけて、日向区の恵比須神社で行われた「八朔祭」での青年相撲の様子です。

祭りでは、海上安全と豊漁を祈願し、魚やお神酒、太鼓の奉納等、さまざまな神事が執り行われました。

8日には、青年や子どもが相撲を取った後、赤ちゃん力士の出生披露が行われ、観客らを和ませていました。

人口の動き

人口総数	前月比
9,378人	（－31）
男 4,591人	（－16）
女 4,787人	（－15）

世帯数
3,666世帯（＋ 1）

令和元年9月1日現在